

◎学校教育目標

進んで学び、心豊かでたくましく生きる子
—主体的に学び、持続可能な社会の創り手となる子—

◎めざす子ども像

—確かな学力—

「自ら学び、自ら考える子」

- ・話をしっかり聴く子
- ・自分の考えを持ち、相手に分かるように話せる子
- ・進んで問題解決のできる子
- ・読書に親しめる子

—豊かな心—

「認め合い、励まし合う子」

- ・自分や友達、自然を大切に
する子
- ・思いやりの気持ちをもって人
と接する子
- ・素直で正直な子
- ・規範意識をもってルールを守
る子

—健やかな体—

「心身とも健康で粘り強い子」

- ・自ら進んで運動に親しむ子
- ・基本的な生活習慣が身につい
ている子
- ・自ら進んで働く子
- ・健康的で安全な生活のできる
子

◎めざす学校像

—信頼される学校を目指して—

- ◇だれにでも明るい挨拶、返事が響き合う学校
- ◇学び合い、教え合い、助け合う姿が見られる学校
- ◇わかる授業をめざし、高め合える教職員集団
- ◇子どもを深く理解し子どもと共に伸びる教職員集団

学校運営協議会

相互理解・課題共有
協力参加・情報発信

家庭・PTA

地域各種団体

◎学校教育目標を実現するための指導の重点と具体的な取組

確かな学力の育成に向けて

1. ESD（持続可能な発展のための教育）の視点にたった学習指導の充実
 - ・児童自ら考える力のもとになる基礎的な「言語能力」を育む工夫
 - ・問題解決能力を高める単元構想の工夫
 - ・自分の考えを深め、広げる「表現力」を高める工夫
2. 基礎基本となる力をつける

- ・読書活動の充実
- ・帯学習（ぐんぐんタイム）での反復練習の充実
- ・ノート指導の充実
- ・家庭との連携強化

★授業力向上をめざし、教材研究と自己研鑽に努める。

豊かな心の育成に向けて

1. 人を思いやる心を育て、人権意識の高揚を図る。
 - ・人権の日の取組
 - ・情報モラル教育の推進
 - ・日常のあいさつを確かなものに
2. 支え合い高め合う集団作りと絆づくり
 - ・誰もが認められる温かい人間関係づくり
 - ・学年交流、縦割り活動の充実
 - ・地域と連携した教育活動の充実

★教職員の人権への認識を深く確かなものに

健やかな体の育成に向けて

1. 体育に関する指導の充実
 - ・ジャンプアッププロジェクトの取組
2. 安全指導の充実
 - ・地域と連携した安全教育の充実
3. 基本的な生活習慣の確立
 - ・生活習慣チェックの取組
 - ・懇談会等での家庭との連携充実

★家庭、地域との連携を密にして、健康な心身を育てる。